

行政懇談会と同時開催された、まちづくりを考える
 第2回地域づくり懇談会は、日吉・南条・東陽・白浜
 の各地区の将来について意見が交わされました。



20年後の光町の将来像を考え、委員のみなさんも熱心に取り組んでいます。

第1回地域づくり懇談会では、町の「良い点」「悪い点」「将来の夢や希望」を自由にカードに書き、地図の上に貼っていくというユニークな方法でいろいろな意見を出していただきました。町ではこれらの意見を種類別に分類し、まちづくりの課題の整理を行いました。第2回地域づくり懇談会は、この分類された課題をもとに各地区毎の地域づくりのテーマについて意見交換を行いました。また、今回の意見は次回懇談会までに十分に検討を行い、よりよい地域づくりのための計画を策定していきたいと思えます。

各地区の地域づくりテーマの案

《南条地区》

インターチェンジを中心としたにぎわいある拠点づくりとふれあいある歴史文化のまちづくり

主な話題

南条地区では、銚子連絡道路とインターチェンジの整備を有効に受け止めるための土地利用方針と産業振興が大きな課題となっています。また、今後のまちづくりは、成田方面との結びつきを強化していくべきとの意見が出されました。



インターチェンジ予定地の芝崎地先

《日吉地区》

良好な田園地帯の保全と活力ある暮らしやすいまちづくり

主な話題

日吉地区では、人口対策が大きな課題となっています。雇用の対策や魅力ある農業経営の実現など、若者の定住促進が地域づくりのポイントになります。



田園風景が広がる日吉地区